

問い合わせ先

内閣府国民生活局総務課

調査室 高橋（敏）、日裏

（電話：03-3581-0738）

平成20年10月1日  
内閣府国民生活局総務課調査室

## 平成20年度 国民生活モニター調査結果（概要）

### 1. 調査テーマ

原油高騰等による価格の変化に伴う消費者の意識調査

### 2. 調査目的

原油価格、穀物価格等の上昇が消費者に与える影響や、消費者の意識等を把握し、国民生活安定のための政策の企画立案並びに推進に関する所掌事務への活用を図ることを目的とする。

### 3. 調査方法

#### （1）調査期間

平成20年8月6日（水）～20日（水）

#### （2）調査対象地域

全国47都道府県

#### （3）調査方法

○全国の国民生活モニター2,000人に対するアンケート調査

郵送モニター（郵送調査）：953名

電子モニター（インターネット調査）：1,047名

○有効回答者数：1,803人（回収率：90.2%）

#### 4. 調査結果の概要

##### (1) 価格の変化の感じ方について ～価格は上がったと感じるとの回答が98%～

一年前と比較した、よく購入する商品等の価格の変化の感じ方を尋ねたところ、「かなり上がった」、「少し上がった」を合わせて、回答者の98%が物価は上がったと感じている(問1)。

##### (2) 価格変化の家計への影響について ～影響を受けているとの回答が99%～

値上げが家計にどれくらいの影響を与えているかを尋ねたところ、「かなり影響を受けている」と「ある程度影響を受けている」、「どちらかと言えば影響を受けている」を合わせると、影響を受けているとする回答が99%に上り、今年1月以降の調査で最高となった。(問11)。

一年前と比較した消費支出の変化を尋ねたところ、「かなり多くなった」と「少し多くなった」を合わせて、74%の者が支出が増加したと回答している。支出が増えた理由としては、「値上がりした分だけ支出が増えた」とする回答が目立ち、価格上昇による意図せざる支出の増大と言う影響を家計が受けていることがわかる(問5)。

##### (3) 品目別にみた価格変化の感じ方

価格が高くなったと感じるものを複数回答で尋ねたところ、ガソリンについては94%の者が高くなったと感じている。次いで加工食品、紙類についても高くなったと感じている者の割合が高い(問2)。

価格が高くなったが支出を減らせない品目としては、ガソリン、紙類が上位を占めた。即席めん、スパゲティ、バターについては、高くなったと感じている者が多い一方で、支出を減らすことが可能とする者が多く、めん類については米など、代替的な商品の有無により、支出を減らせるかの判断に影響を与えていることが考えられる。

##### (4) 買い物等の際の行動について

普段の買い物の際にどのような行動を取っているかを尋ねたところ、「必要なものか否かを慎重に選ぶ」とする者が最も多かった(問6)。ただし、傾向としては、購入そのものを減らすという対応よりも、特売やポイントなどで店を選別する対応が多くみられる。ガソリン、紙類、加工食品など、購入量を減らしにくい品目が多い中、購入そのものを減らせない部分は、他の方法で工夫をしている姿がうかがえる。

価格変動への工夫を自由回答で尋ねた設問では、水道・光熱費に関するもの、特に冷房に関するもの、ガソリン等の自動車維持に関係したものに関連した回答が多く寄せられた。

## 5. 回答者の属性

### (1) 性別

男性	569 人	(31.6%)
女性	1,234 人	(68.4%)

### (2) 年齢

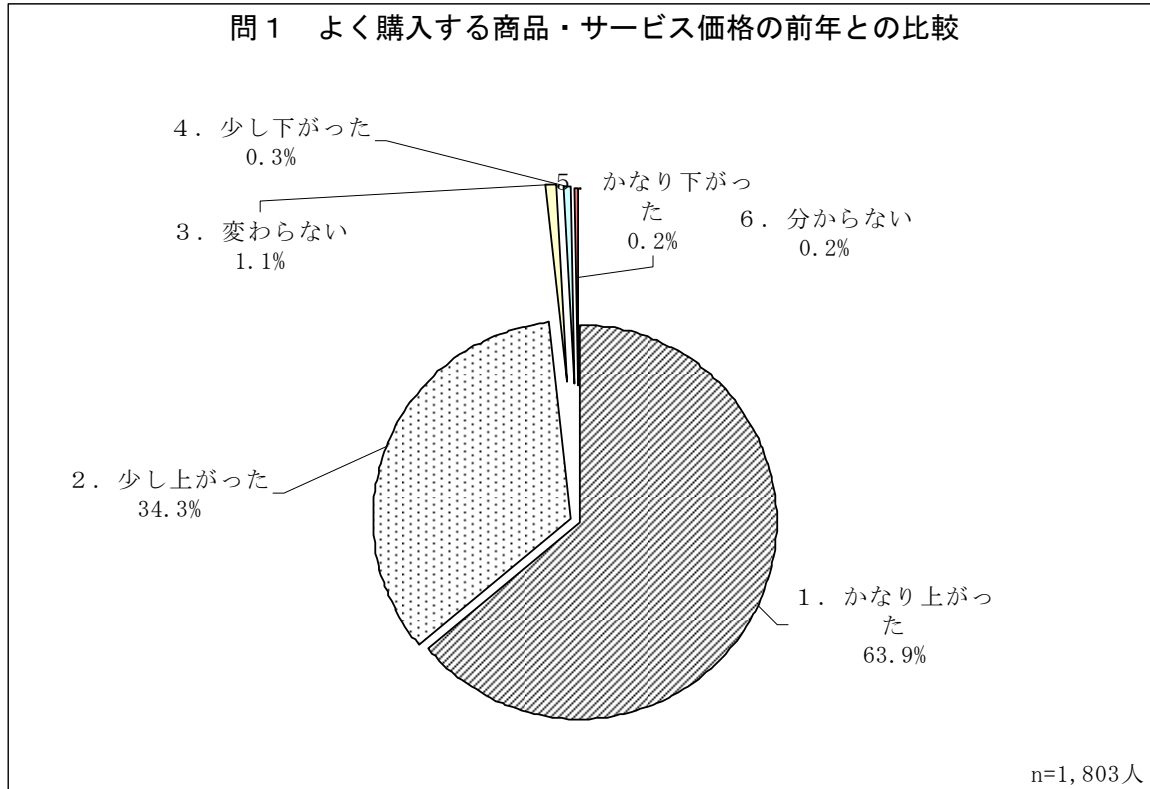
20～29 歳	217 人	(12.0%)
30～39 歳	367 人	(20.4%)
40～49 歳	309 人	(17.1%)
50～59 歳	360 人	(20.0%)
60～69 歳	270 人	(15.0%)
70 歳以上	280 人	(15.5%)
無回答	0 人	(0.0%)

### (3) 職業

1. 正社員（公務員を含む）	364 人	(20.2%)
2. 正社員以外の被雇用者	403 人	(22.4%)
3. 会社、団体などの役員	33 人	(1.8%)
4. 自営業	152 人	(8.4%)
5. 専業の主婦・主夫	554 人	(30.7%)
6. 学生	28 人	(1.6%)
7. 休業者、失業者	12 人	(0.7%)
8. 無職（専業の主婦・主夫を除く）	244 人	(13.5%)
9. その他	13 人	(0.7%)

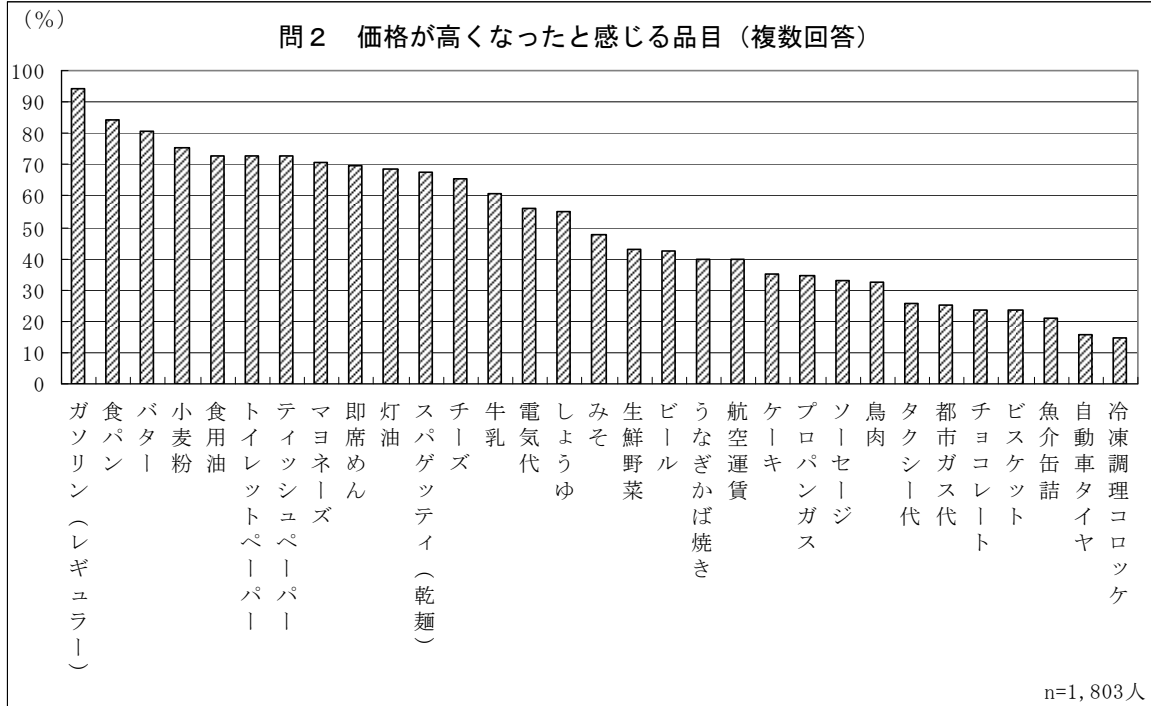
## 6. 質問と回答

問1 あなたの世帯が日頃よく購入する商品・サービスの価格は、去年の今頃と比較してどのように変化したと感じますか。(〇は1つだけ)



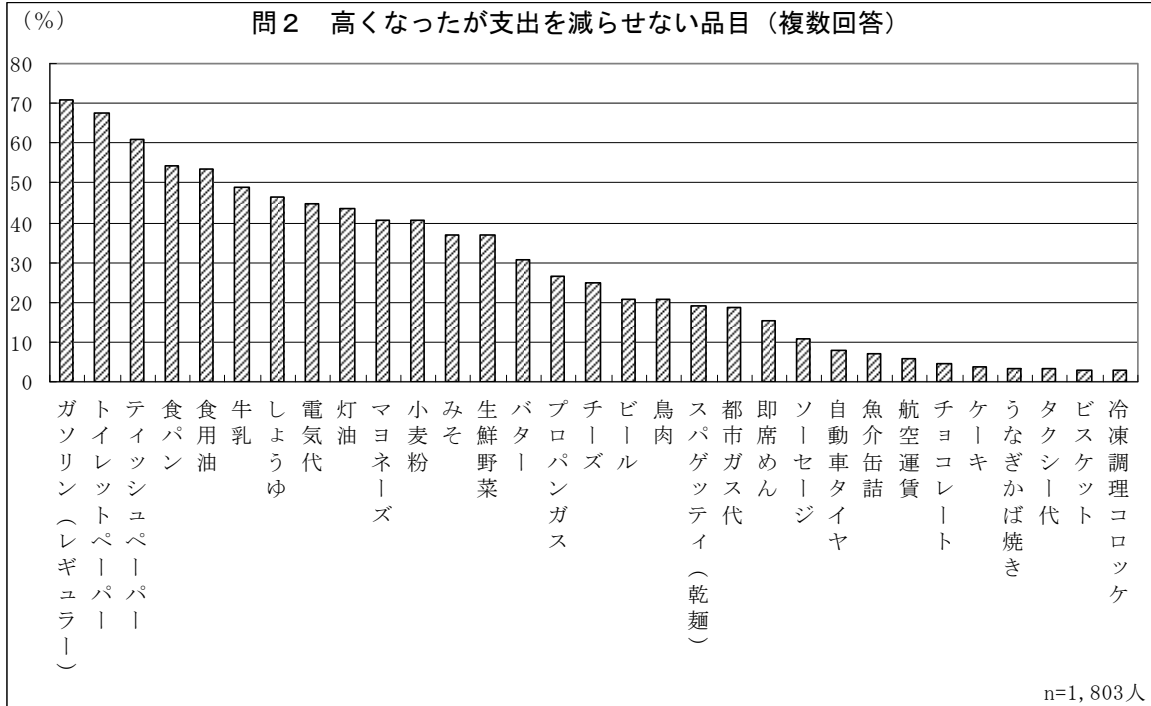
日頃よく購入する商品等の価格について、「かなり上がった」、「少し上がった」を合計すると、回答者の98%が物価は上がったと感じている。

問2 以下の品目のうち、価格が高くなったと明確に感じるものはどれですか。(〇はいくつでも)

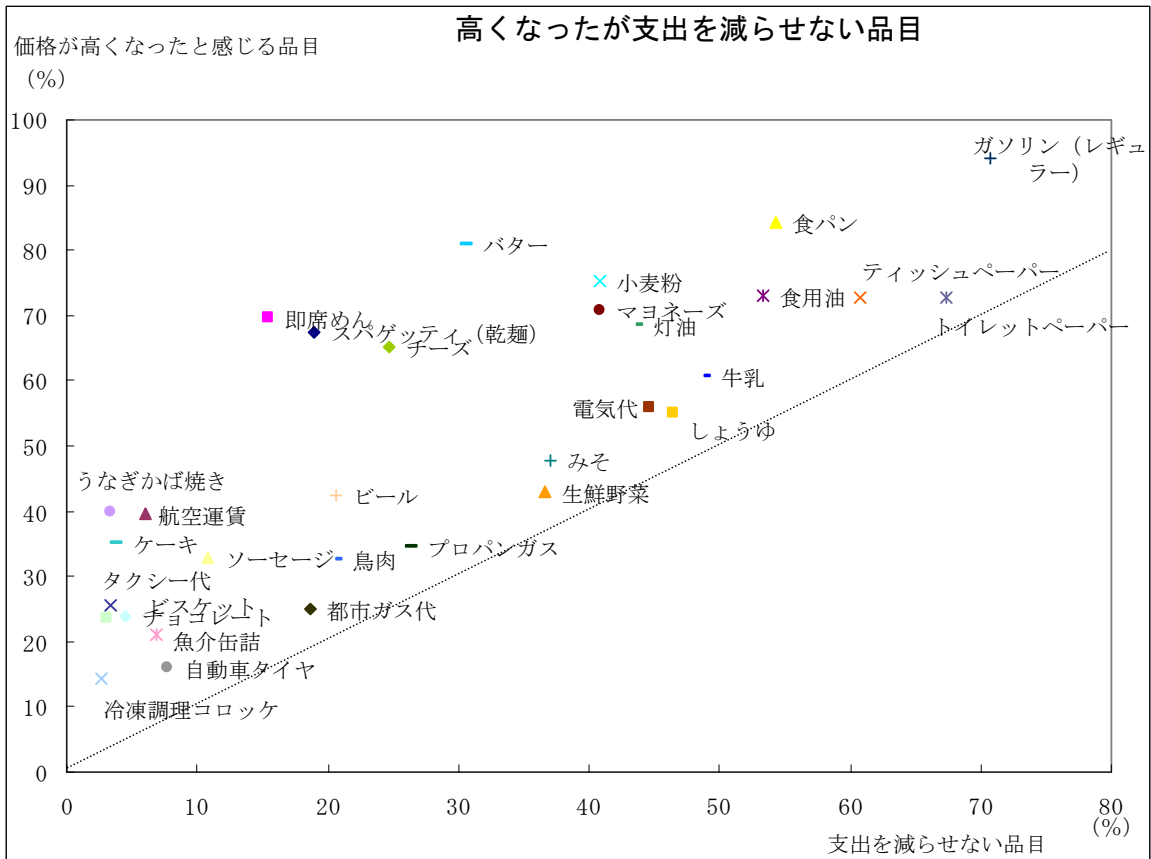


価格が高くなったと感じるものを複数回答で尋ねたところ、ガソリンについては 94.2%の者が高くなったと感じている。次いで加工食品（バター、小麦粉、食用油 等）について上がったと感じている者が多い。紙類についても高くなったと感じている者の割合が高い。

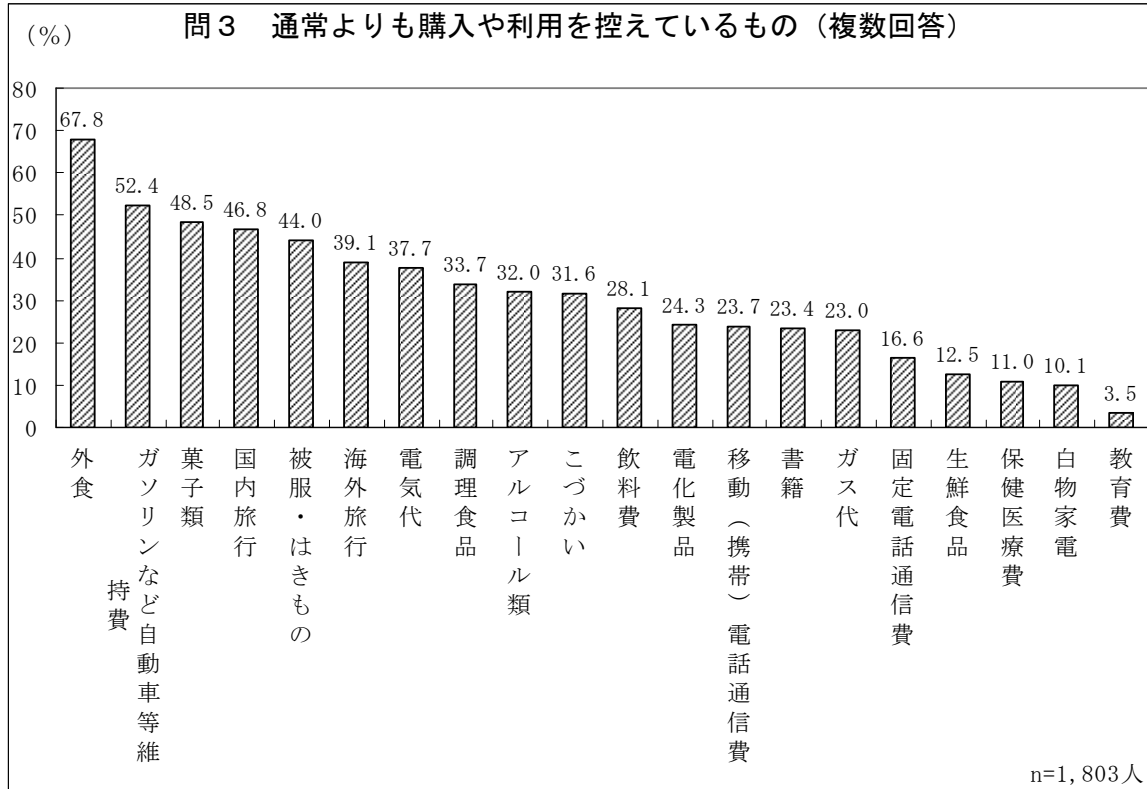
付問2-1 問2に挙げた品目以外で価格が最近高くなったと実感する一方で支出が減らせないものはありますか。あれば自由にその品目をご記入下さい。



価格が高くなったが支出を減らせない品目としては、ガソリン、紙類が上位を占めた。即席めん、スパゲティ、バターについては、高くなったと感じている者が多い一方で、支出を減らすことが可能とする者が多く、めん類については米など、代替的な商品の有無により、支出を減らせるかの判断に影響を与えていることが考えられる。

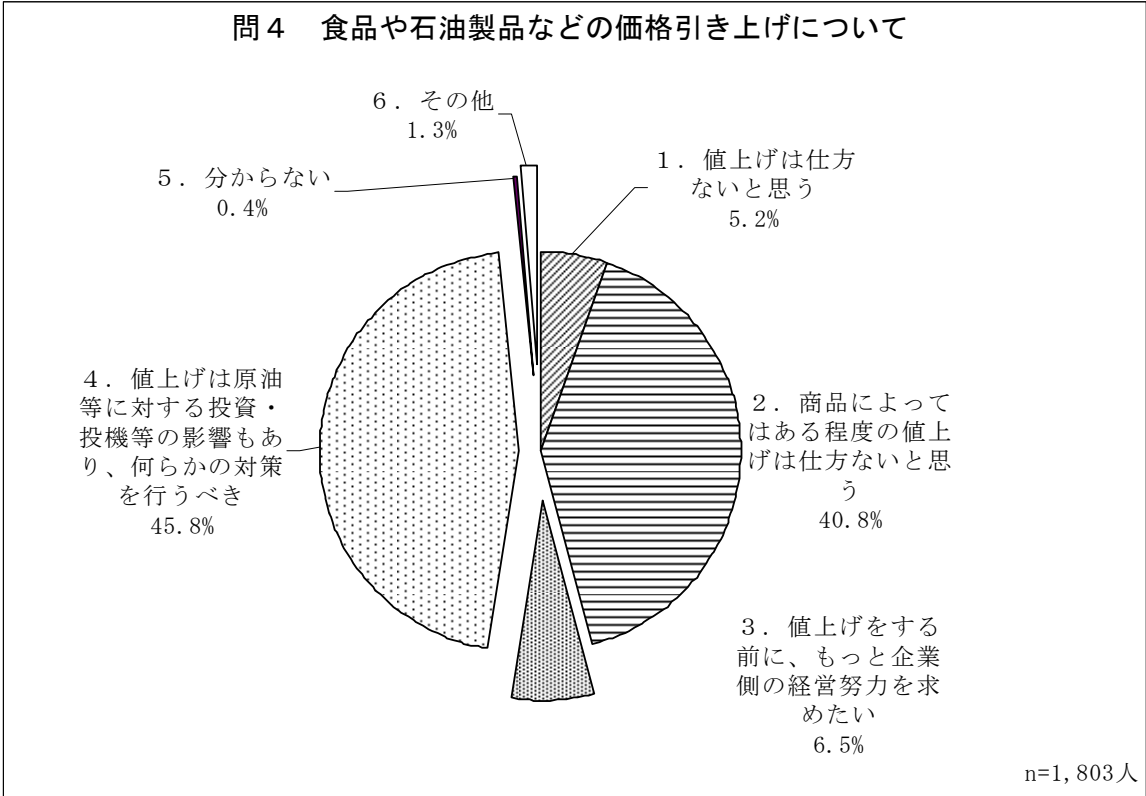


問3 以下の項目のうち、現在、あなたの世帯で通常よりも購入や利用を控えているものはどれですか。それぞれについて、あてはまるものすべてに○をして下さい。

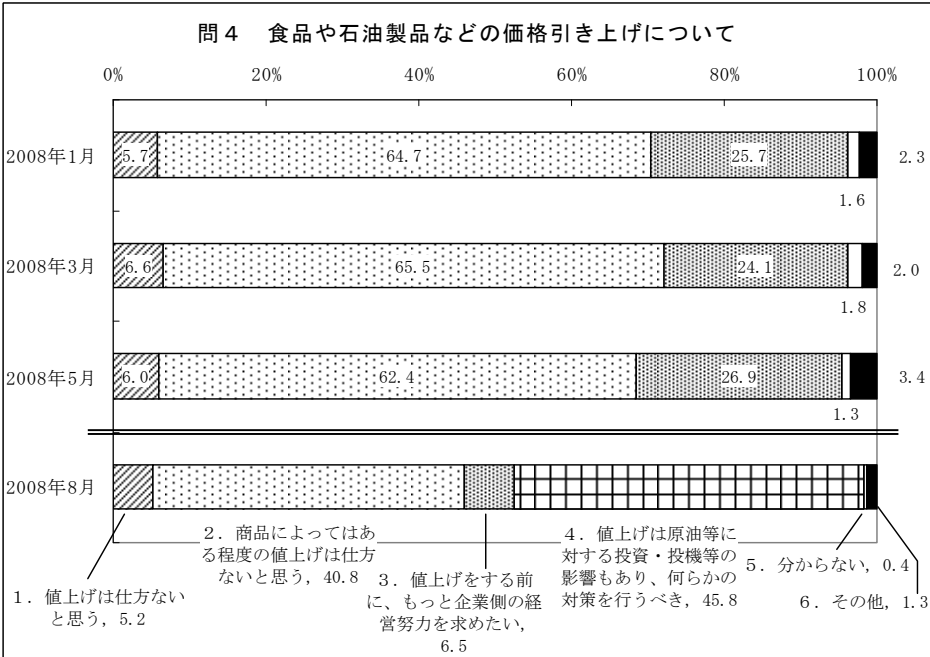


ガソリンは支出を減らせないものの中で最も回答の多い品目だったが、一方で、ガソリンなど自動車等維持費の支出を控えているとする回答も多い。調査はお盆の時期と重なったが、ガソリン等、国内・海外旅行、外食を控えたとする消費者像が見えてくる。反対に、教育費を控えたとするものは3.5%にとどまった。

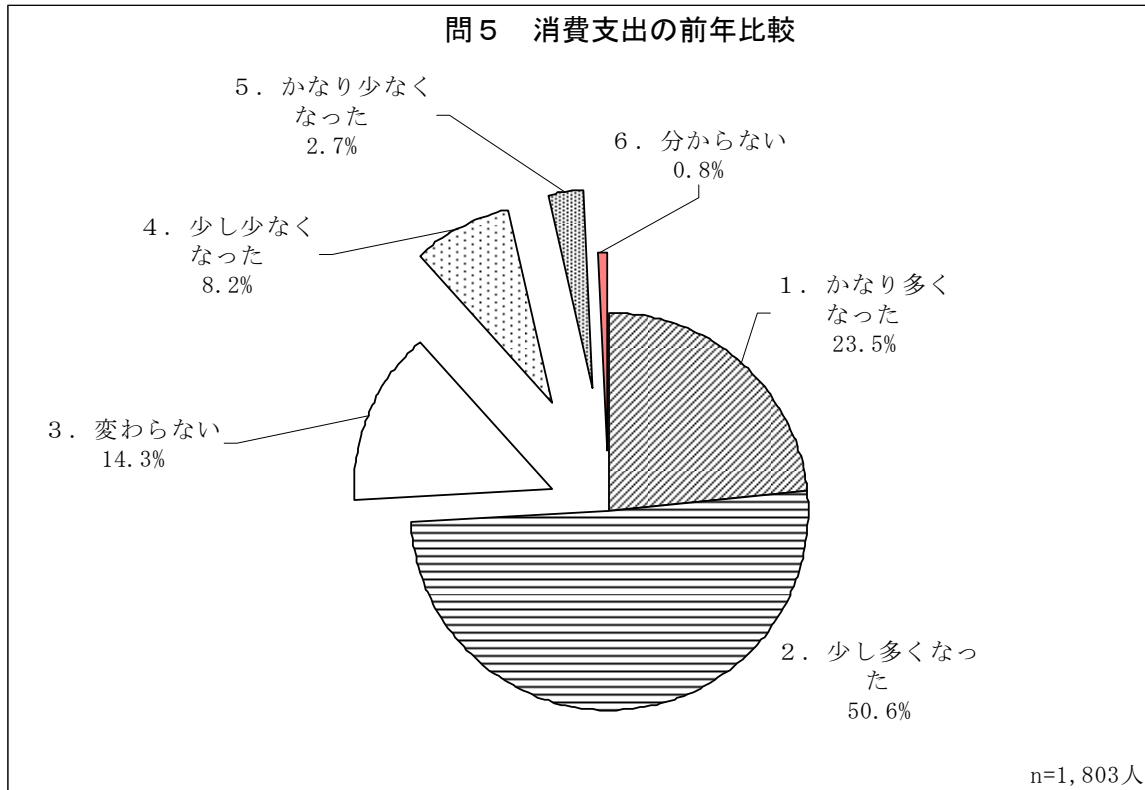
問4 現在、原油価格や穀物価格の高騰等を理由として食品や石油製品などにおいて価格の引き上げが行われているケースがありますが、そのことについてどう思いますか。(〇は1つだけ)



「値上げは仕方ないと思う」、「商品によってはある程度の値上げは仕方ない」と値上げを受忍する回答が46%に対し、「値上げをする前に、もっと企業側の経営努力を求めたい」、「値上げは原油等に対する投資・投機等の影響もあり、何らかの対策を行うべき」とする者が52%で、対策を求める者が過半数となっている。



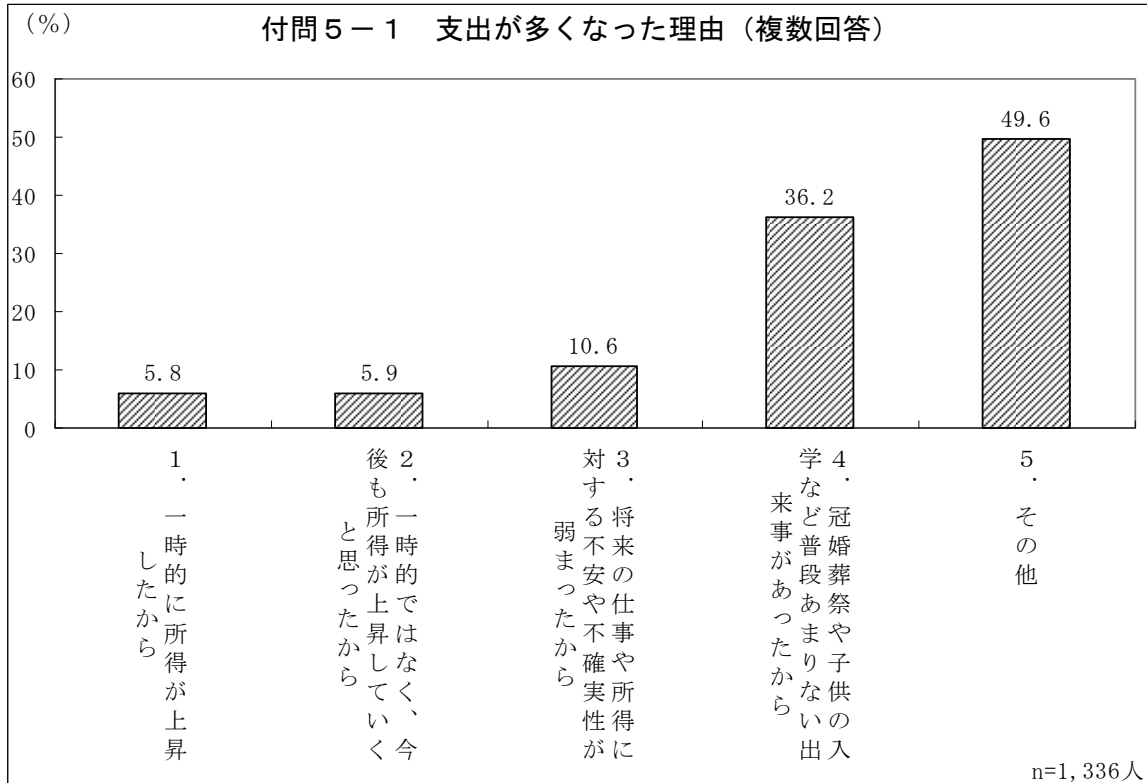
問5 あなたの世帯の今の消費支出（総額）は、去年の今頃と比較してどうですか。（○は1つだけ）



「かなり多くなった」と「少し多くなった」を合わせ、74.1%が支出が増えたと回答している一方、支出が減ったとの回答は10.9%にとどまった。

【問5で「1. かなり多くなった」、「2. 少し多くなった」と答えた方にお聞きします。】

付問5-1 支出が多くなったのはなぜですか。(〇はいくつでも)

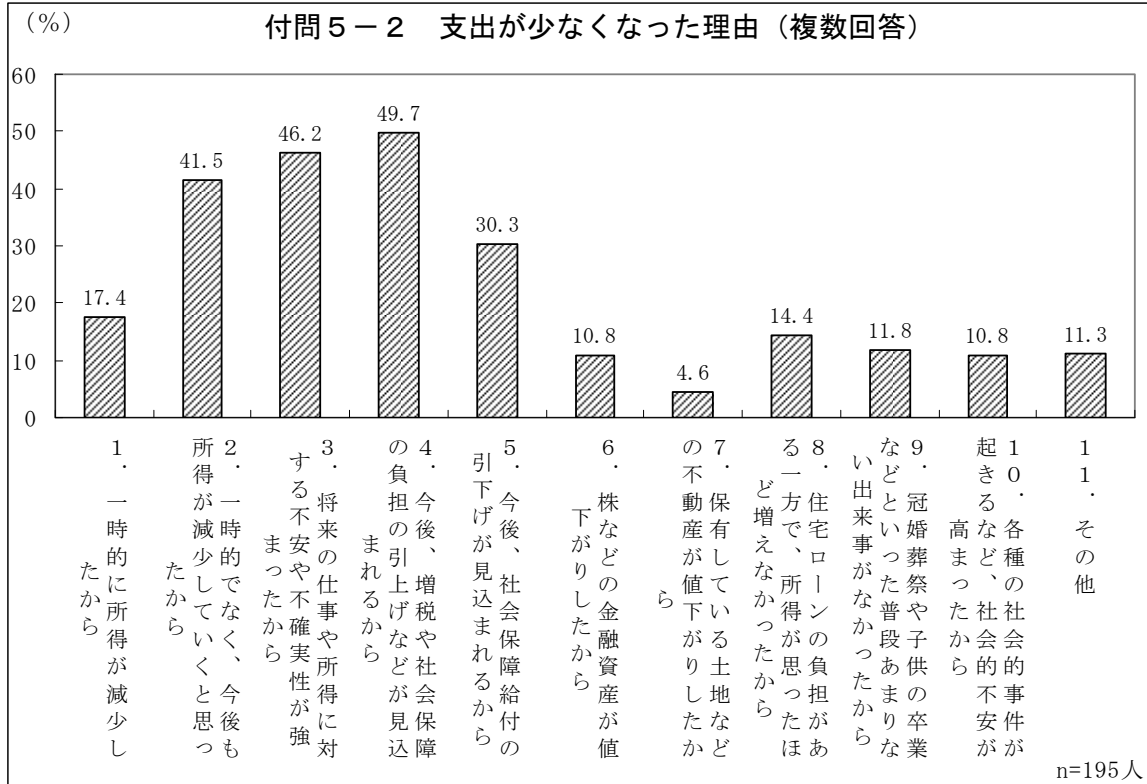


支出が増えたとする回答中で最も多かったのは「その他」(662人、49.6%)だが、このうち自由記述があった373人中の279人(75%)が、「値上がりした分だけ支出が増えた」、「価格が同じでも実質的な量が減ったので支出が増えた」など、価格の上昇が支出増加の要因だと回答している。特に、ガソリンについて言及している者が36人(自由記述中の10%)おり、ガソリン値上げへの関心の高さがうかがえる。

他の回答では、教育費の増大を支出増の要因として上げている者が目立った(43人、12%)。

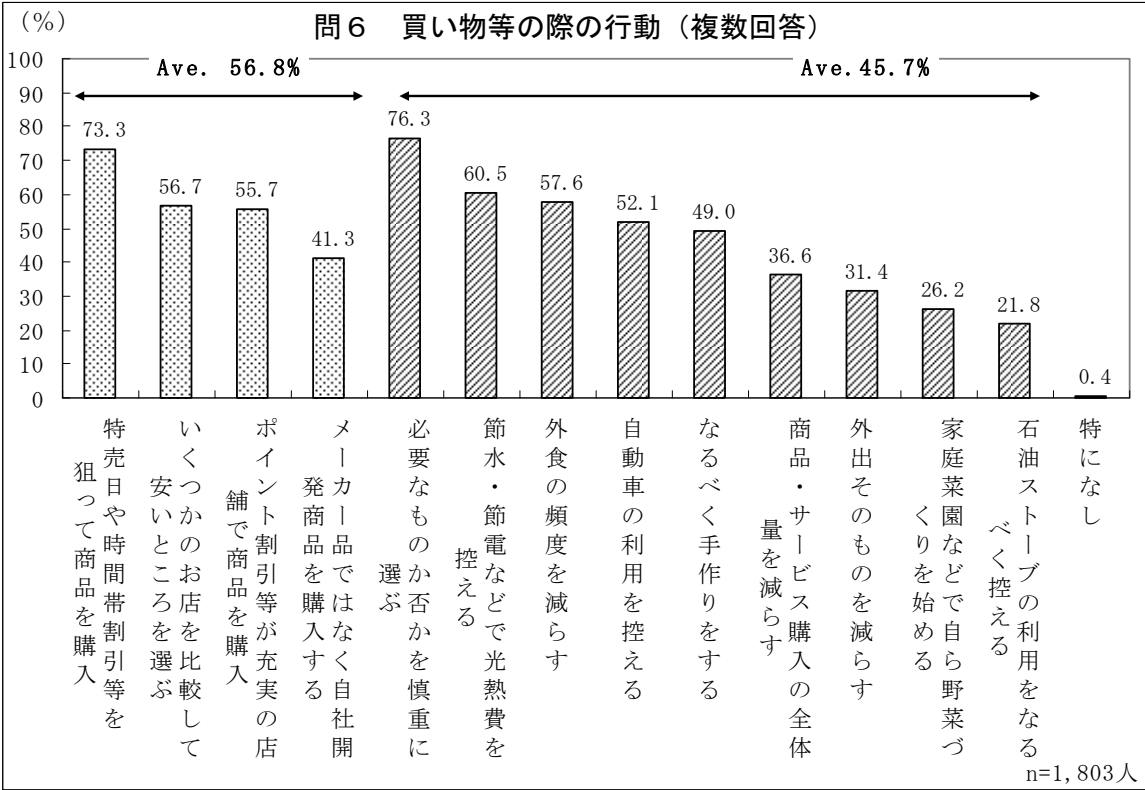
【問5で「4. 少し少なくなった」、「5. かなり少なくなった」と答えた方にお聞きします。】

付問5-2 支出が少なくなったのはなぜですか。(〇はいくつでも)



支出が少なくなった理由としては、所得が増えなかった等の現在の家計状況を上げた者よりも、今後の所得見込みや不確実性など、先行きのことを理由に上げた者が多くなっている。資産効果を理由に上げた者は、相対的にはわずかであった。

問6 あなたは普段、買い物等の際にどのような行動を取っていますか。(○はいいくつでも)



買い物の際の行動としては、「必要なものか否かを慎重に選ぶ」とする者が最も多かった。ただし、傾向としては、購入そのものを減らすという対応よりも、特売やポイントなどで店を選別する対応が多くみられる。ガソリン、紙類、加工食品など、購入量を減らしにくい品目が多い中、購入そのものを減らせない部分は、他の方法で工夫をしている姿がうかがえる。

付問6-1 商品・サービスの価格変動に伴って、現在、あなた又はあなたの世帯では上記の対策以外で何か工夫をしていますか。思いつくことをいくつでも具体的に記入してください。

自由回答の主なもの（回答者数は613人）。

【水道・光熱費に関するもの（145件）】

- 電気はこまめに消す。水は出しっぱなしにしない（特にシャワー）。
- 風呂のたき返し。洗濯、まとめて日数を少なくする。テレビのオフタイマーの利用。
- 夏は風呂をやめてシャワーにしました。
- 一般的に語られている節水、節電対策が本当に自分の家に合っているのか実証してみました。例えば、シャワーは3人以上の家族の場合、お風呂に湯をためた方が良いと言うのは、家の場合4人ですが、シャワーにした方が水道代は1割弱安くすみました。
- 電気掃除機を使用せずタオル等で拭き掃除にした。

【光熱のうち、特に冷房に関するもの（48件）】

- エアコンの温度を上げて、扇風機と併用して効率を上げている。
- エアコンの使用時間も出来るだけ短くしている。東西南北の部屋を移動して少しでも涼しい部屋で過ごす。
- 冷房の温度を上げる。昼間は図書館などの公共施設を利用する。
- 早起きをして自然の太陽の光を利用して仕事を進め、電気代の節約。風通しをよくして早朝の涼しさで冷房費の節約に努めている。

【自動車維持に関係したもの（84件）】

- 車の運転時、エアコンを切って窓を開ける。
- 出掛ける前にルートを決め、車をなるべく距離を走らせない様にする。
- 車での買い物に行っていたのを自転車、徒歩で行く。
- バイクの油を今まではガソリンスタンドで入れていたのですがセルフサービスの所へ行くようになった。

【通信、ネットに関するもの（18件）】

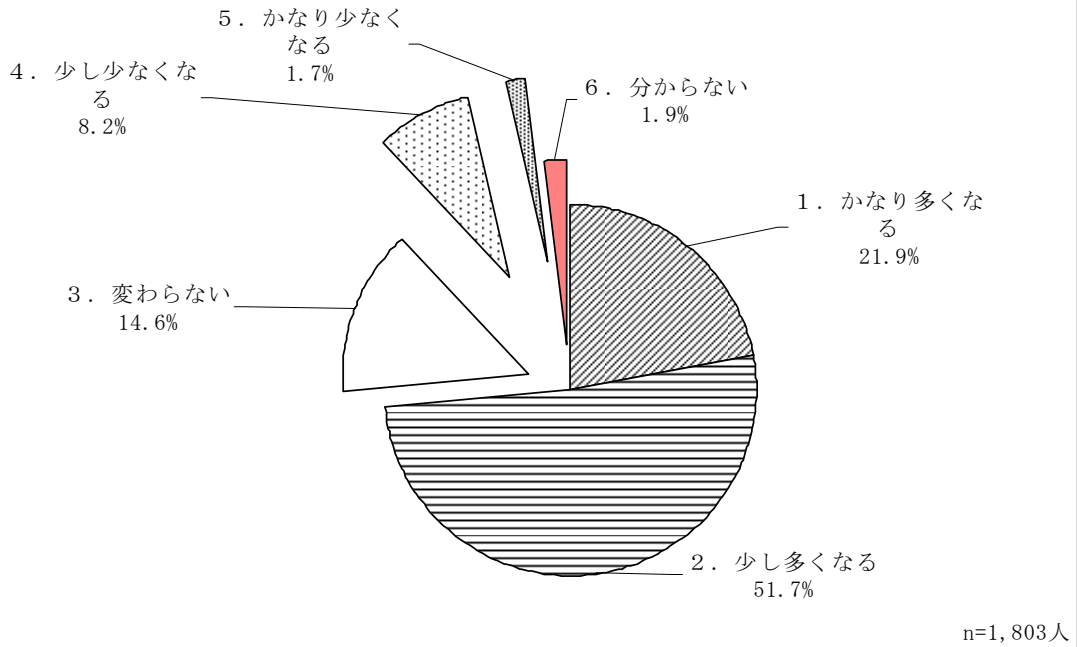
- 電話を掛ける時、無料通話が出来る様に契約を変更している。
- 連絡には家族にも出来るだけメールを利用している。
- インターネットで価格を比べ、一番安いところで購入しています。
- 衣類などフリーマーケットやネットオークションで安く購入する。

【その他】

- 買い物は1ヶ所で全部が買える大きなスーパーへ行く（車の利用を少しでも減らすため）、安くても小さな店には行かなくなりました。
- 医療費を減らす。予防対策として、家の中で体操時間を決め（毎日30分）必ず行なう、ウォーキングをするなど健康増進に努める。

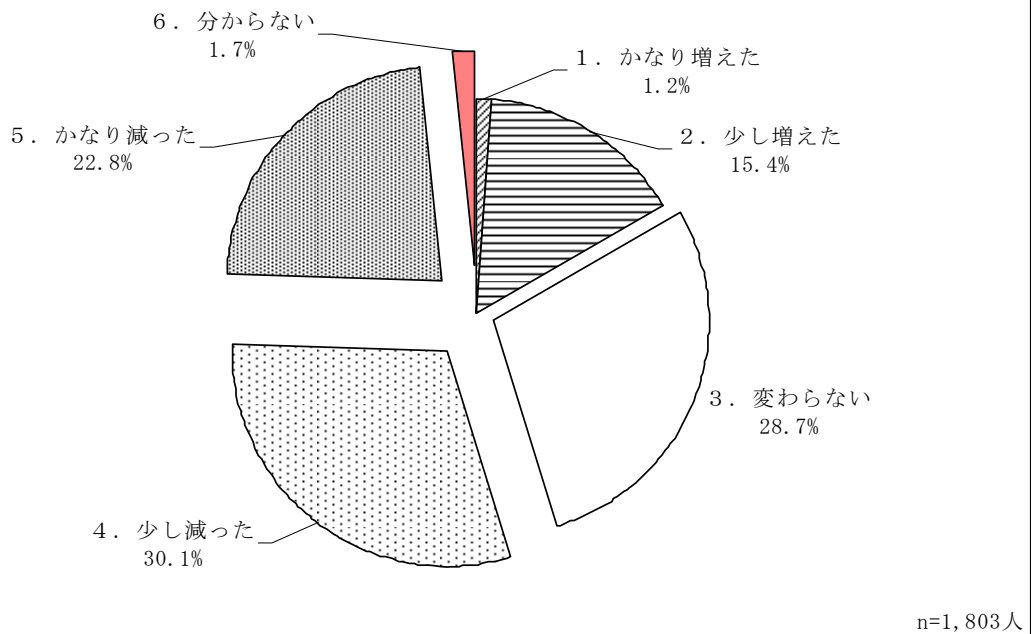
問7 あなたの世帯の消費支出（総額）は、今後1年間これまでと比較してどうなると思いますか。（○は1つだけ）

問7 消費支出の今後1年間の予想

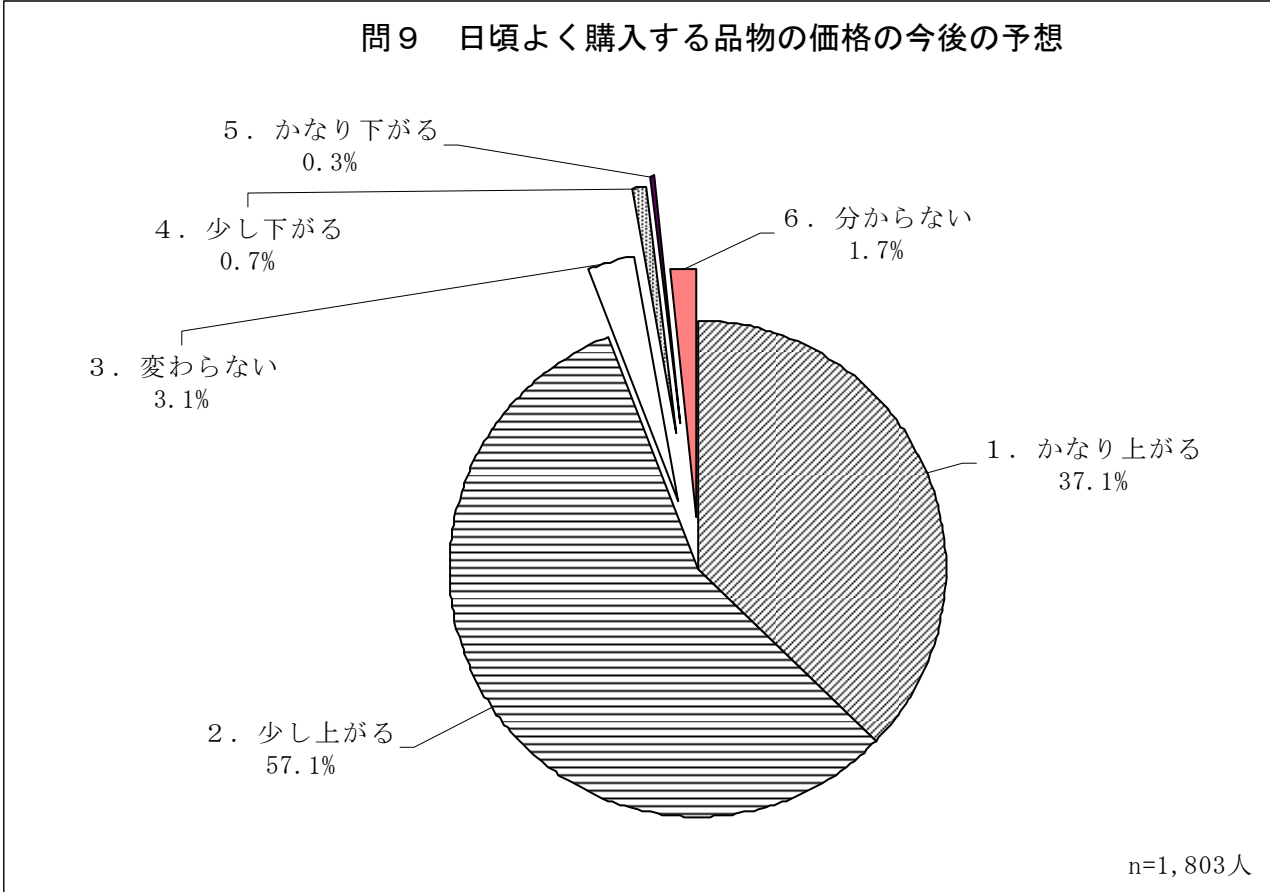


問8 あなたの世帯の今の貯蓄残高（定期預金、外貨預金、投資信託、株などの合計額）は、去年の今頃と比較してどのように変化しましたか。（○は1つだけ）

問8 世帯の貯蓄残高の前年との比較



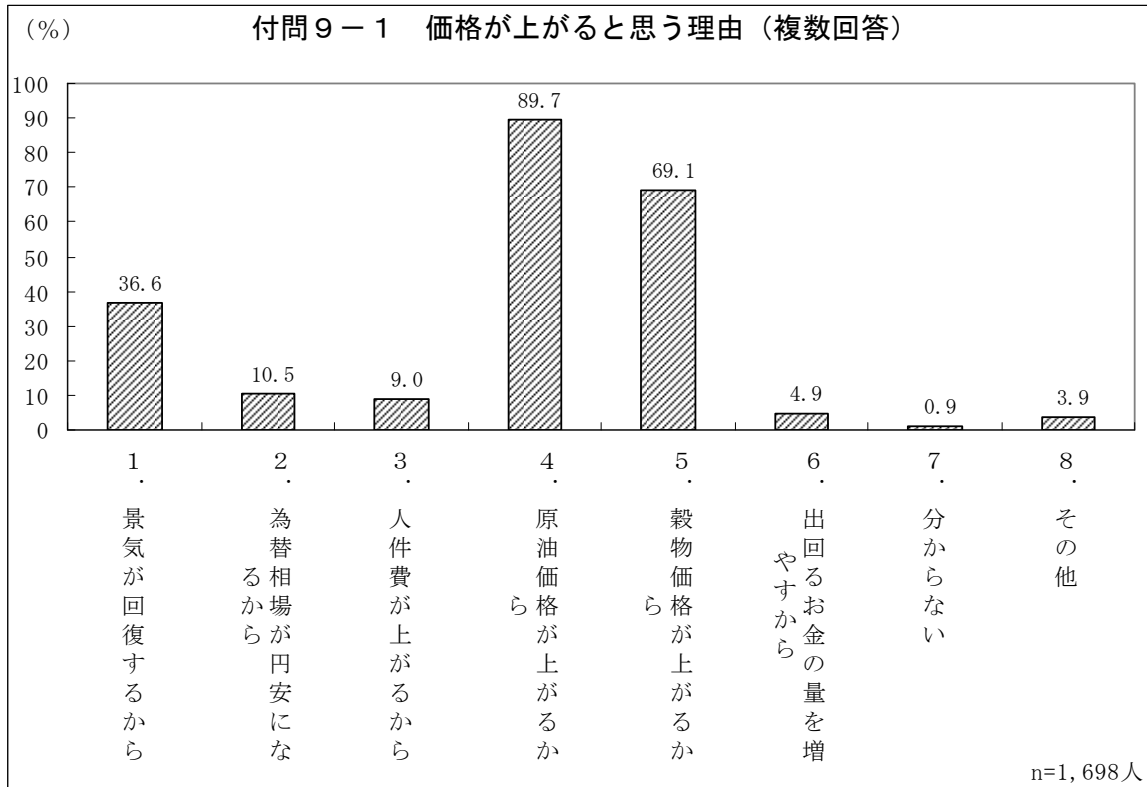
問9 あなたの世帯が日頃よく購入する品物（日常生活用品など）の価格は、今後1年間どうなると思いますか。



「かなり上がる」、「少し上がる」をあわせて 94%の者が物価上昇が続くことを予想している。下がるとみている者は極くわずかである。

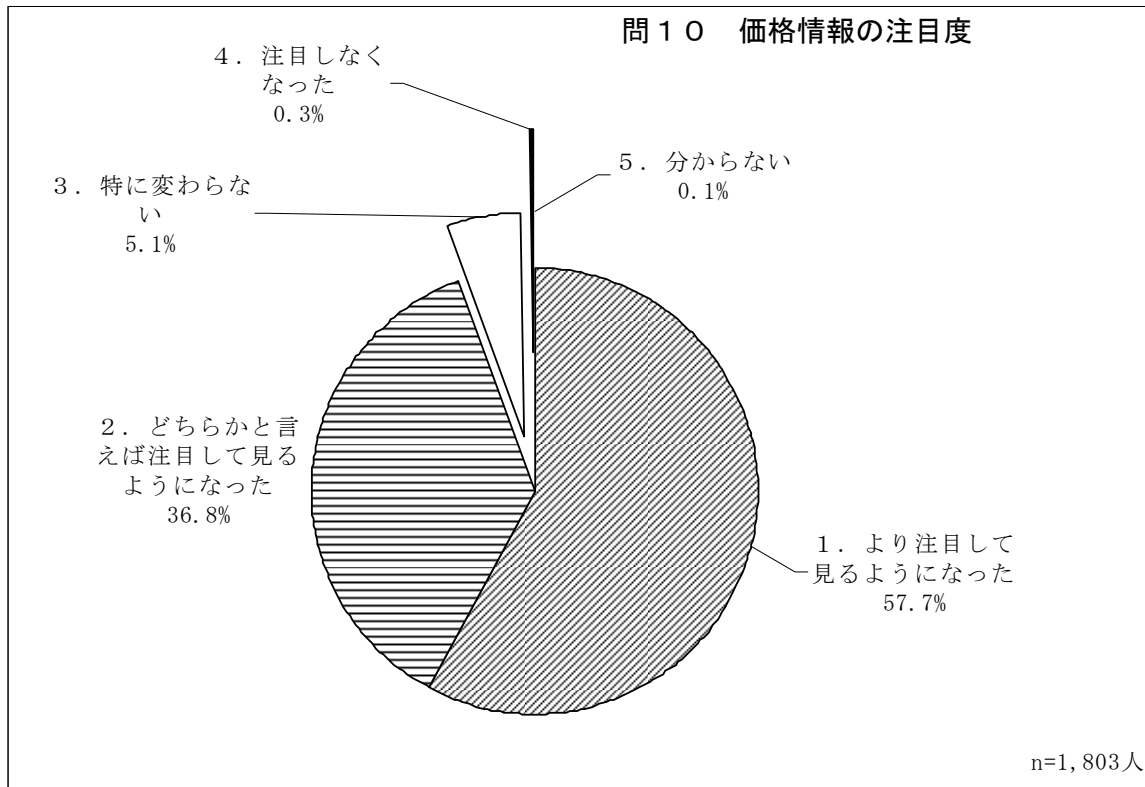
【問9で「1. かなり上がる」、「2. 少し上がる」、「4. 少し下がる」、「5. かなり下がる」のいずれかと答えた方にお聞きします。】

付問9-1 そう思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

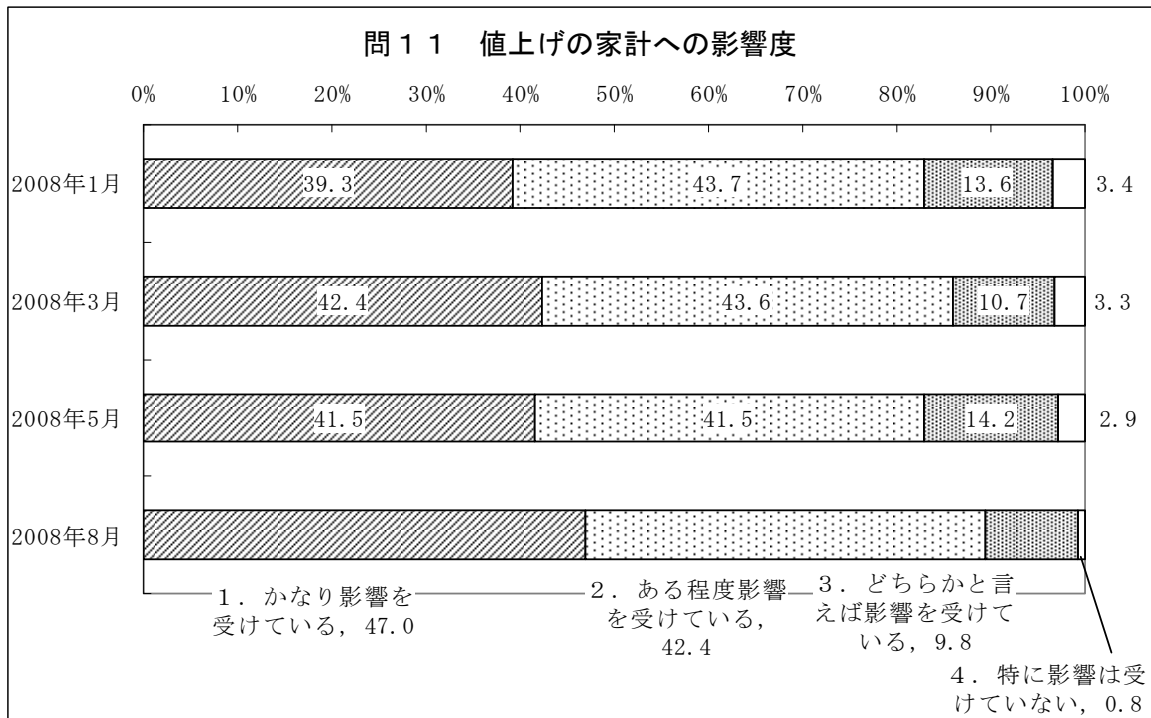


問9で価格があがった(「かなり上がる」+「少し上がる」)と答えた人に聞いたところ、9割の者が今後の物価上昇を予想しているが、その理由としては原油や穀物という国際市況の影響によるとみている者が多数であった。一方、景気回復に伴う物価上昇を予想する者も4割弱いる。

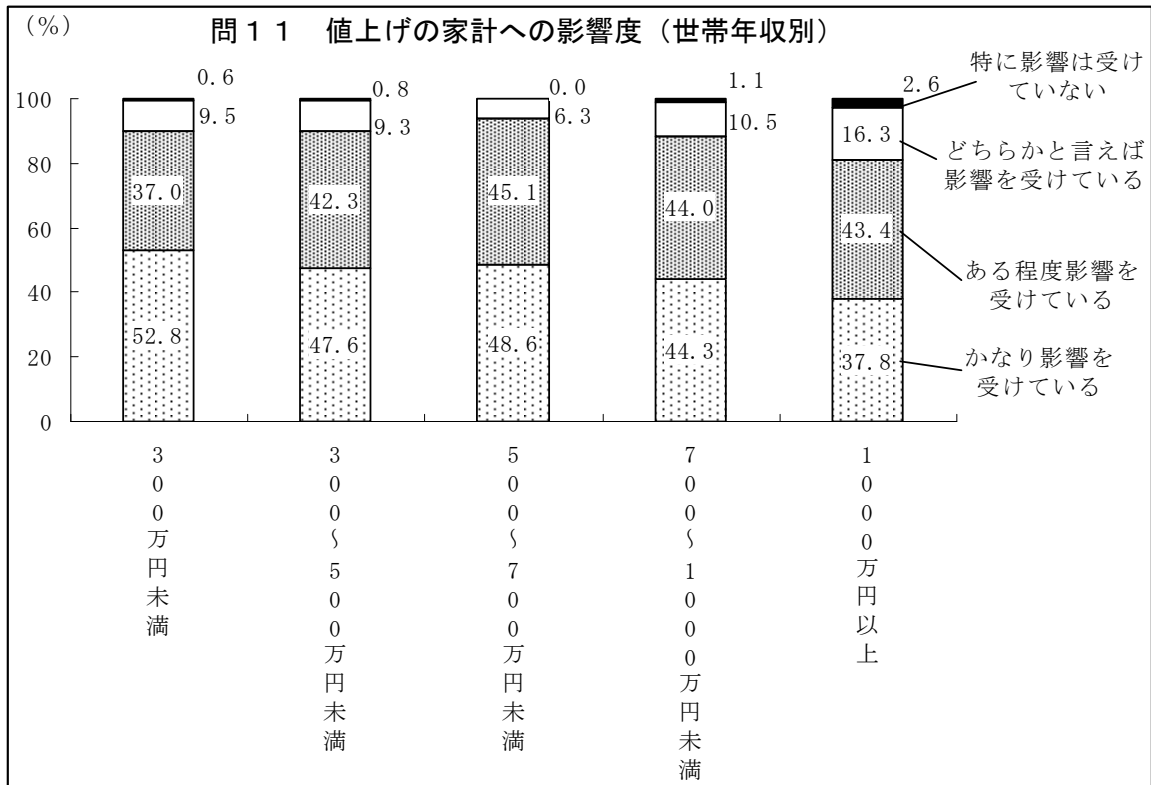
問 10 最近、食品や石油製品などにおいて価格の引き上げが行われているケースがありますが、そのような価格の情報を新聞等でより注目して見るようになりましたか。(○は1つだけ)



問 11 最近、食品や石油製品などにおいて価格の引き上げが行われていますが、その値上げが家計にどれくらいの影響を与えていますか。(〇は1つだけ)

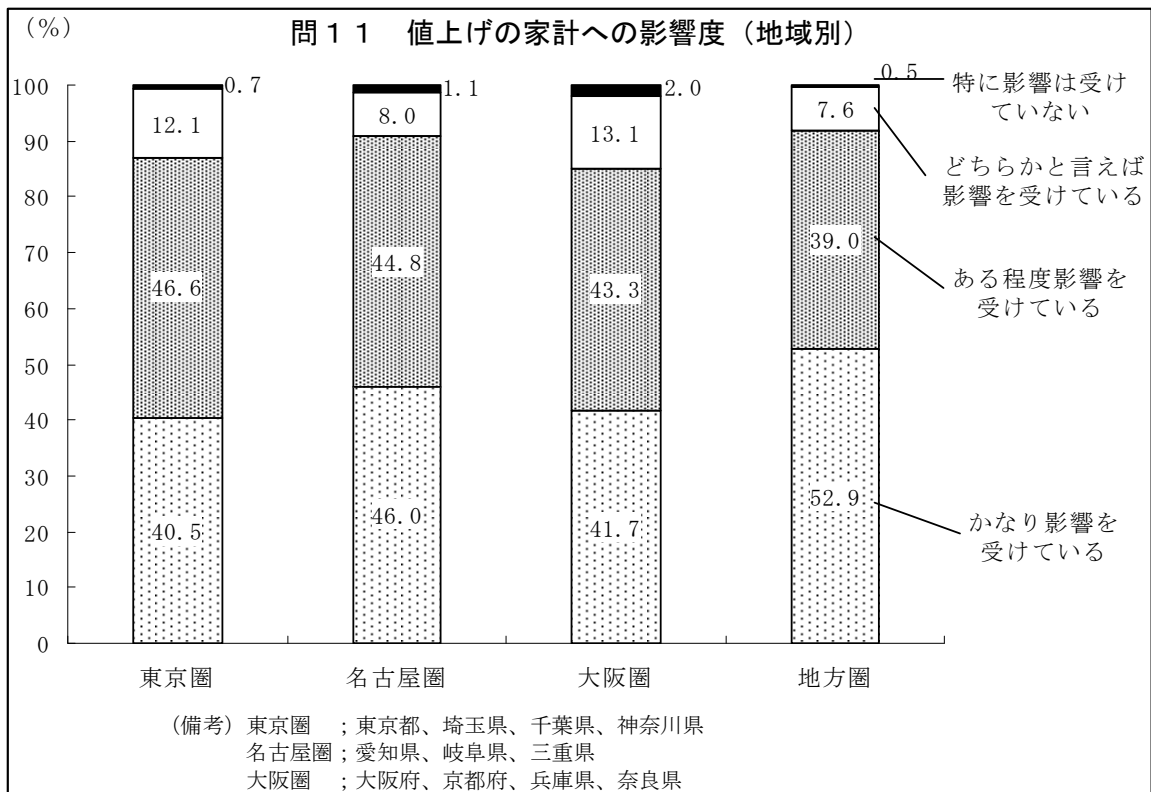


値上げが家計にどのくらいの影響を与えているかを尋ねたところ、「かなり影響を受けている」と「ある程度影響を受けている」、「どちらかと言えば影響を受けている」を合わせると、影響を受けているとする回答が 99.2%に上り、1月以降の調査で最高となった。



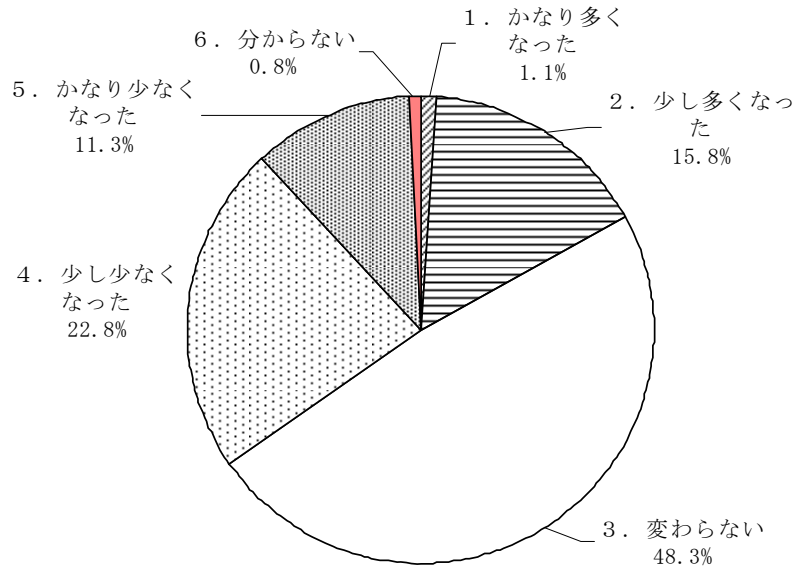
家計への影響度を年収別にみると、「かなり影響を受けている」と「ある程度影響を受けている」を合わせて、1,000万円未満の層では9割前後が影響を受けていると答えたのに対して、1,000万円以上で影響を受けているのは81.1%と相対的に低くなっている。

地域別では、三大都市圏よりも地方圏で「かなり影響を受けている」とする回答が多かった。



問 12 あなたの世帯の今の収入は、去年の今ごろと比較してどのように変化しましたか。(○は1つだけ)

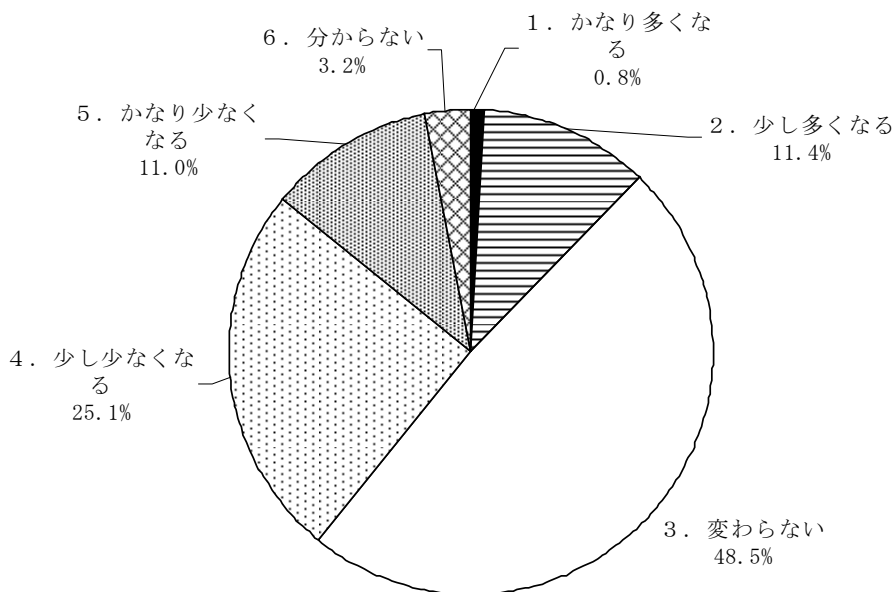
問 1 2 世帯収入の前年との比較



n=1,803人

問 13 あなたの世帯の収入は今後1年間、これまでと比較してどのように変化すると思いますか。(○は1つだけ)

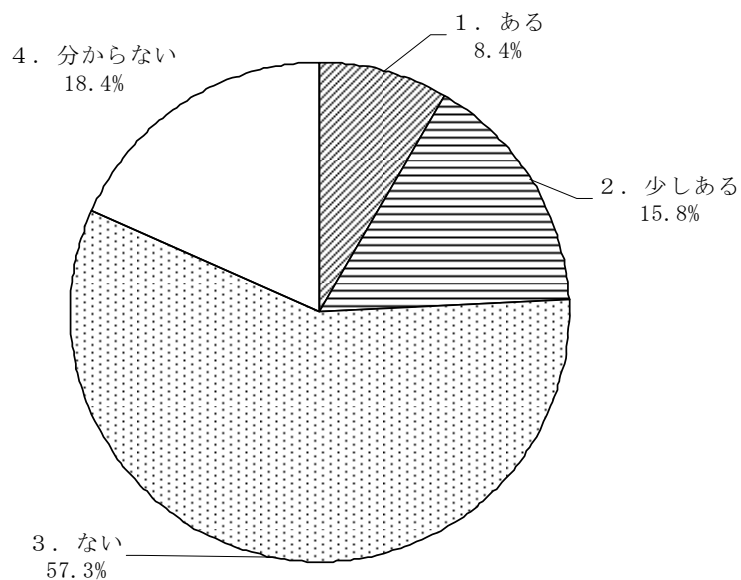
問 1 3 世帯収入の今後の予想



n=1,803人

問 14 あなたの世帯の主たる稼得者が、今後1年間で失業・廃業する心配はありますか。(○は1つだけ)

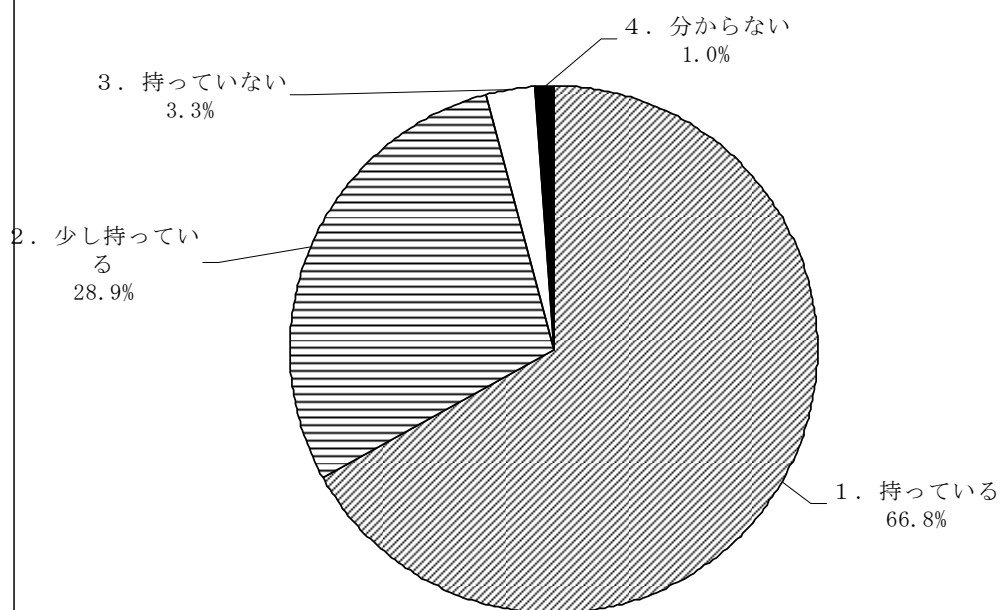
問 14 主たる稼得者の今後1年間の失業・廃業の心配



n=1,803人

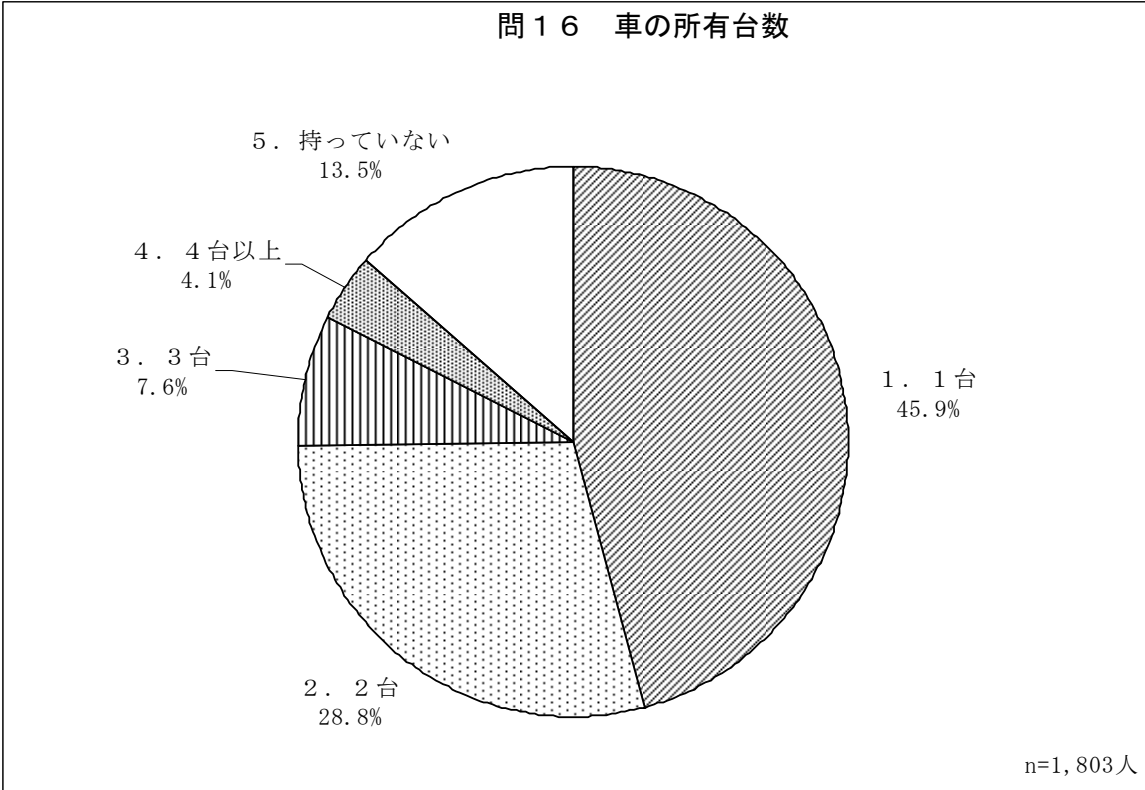
問 15 あなたは、将来の年金や社会保障に不安を持っていますか。(○は1つだけ)

問 15 将来の年金や社会保障への不安

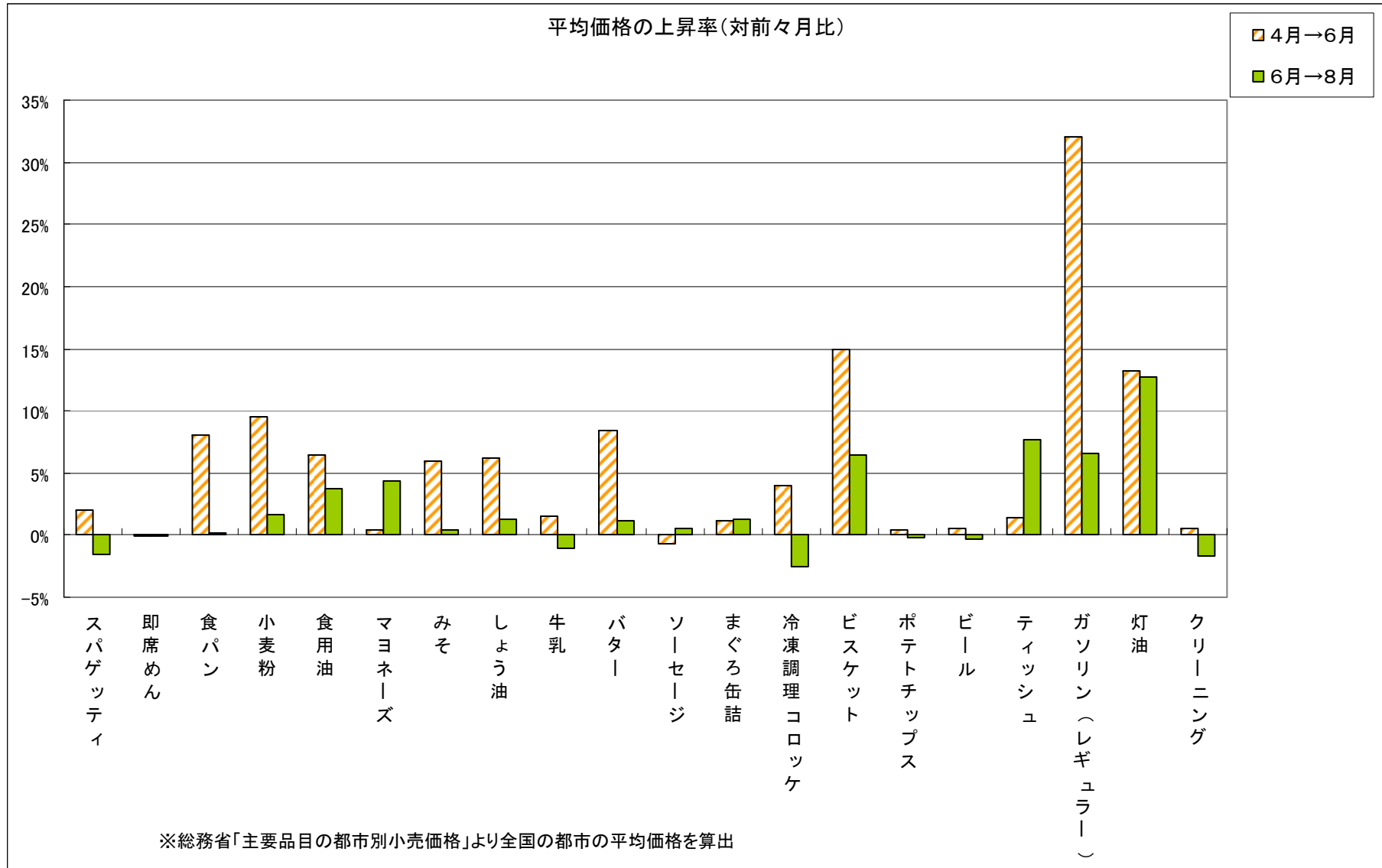


n=1,803人

問 16 あなたの世帯は車を何台所有していますか。(〇は1つだけ)



## 【参考】消費者物価指数の変化について



(単位:円、%)

品目名	平均価格			上昇率		
	4月	6月	8月	4月→6月	6月→8月	4月→8月
スパゲッティ(袋入り 300 グラム)	182	186	183	2.1%	-1.6%	0.4%
即席めん	143	143	142	-0.1%	-0.1%	-0.2%
食パン(1キログラム)	447	483	483	8.1%	0.1%	8.3%
小麦粉(1キログラム)	193	212	215	9.5%	1.6%	11.3%
食用油(1キログラム)	390	415	431	6.5%	3.7%	10.5%
マヨネーズ(500 グラム)	288	289	301	0.4%	4.3%	4.7%
みそ(1キログラム)	398	422	424	5.9%	0.4%	6.4%
しょう油	272	289	293	6.1%	1.3%	7.5%
牛乳	198	201	199	1.5%	-1.1%	0.4%
バター	335	363	367	8.4%	1.2%	9.7%
ソーセージ(1袋)	164	163	164	-0.7%	0.5%	-0.2%
まぐろ缶詰(1缶)	157	159	161	1.2%	1.3%	2.5%
冷凍調理コロッケ(1袋)	134	139	135	4.0%	-2.6%	1.3%
ビスケット(1箱)	129	148	158	15.0%	6.4%	22.4%
ポテトチップス(1袋)	160	161	160	0.4%	-0.1%	0.3%
ビール(6本入り)	1,193	1,200	1,197	0.6%	-0.3%	0.3%
ティッシュペーパー(5箱入り)	298	302	325	1.4%	7.6%	9.2%
ガソリン(レギュラー、1リットル)	131	173	184	32.1%	6.6%	40.7%
灯油(店頭販売、18リットル)	1,876	2,123	2,393	13.2%	12.7%	27.6%
クリーニング代(ワイシャツ1枚)	215	216	213	0.5%	-1.6%	-1.1%

※総務省「主要品目の都市別小売価格」より全国の都市の平均価格を算出